

こうみんと
未来にはばたけ
弥富「ヤフー」の子ども

地域が主役コース

2018年2月10日 祥雲&こうみんサイエンス・カフェ



弥富実行委員会

富士中学校区（富士中学校・富士小学校・弥生小学校）の子どもたちを対象に、富士が丘地区と弥生が丘地区の、まちづくり協議会やPTAがタッグを組み、地域を越えた協働活動として、こうみん未来塾プログラムを計画的に実施しています。

実行委員は

- 富士が丘地区のまちづくり協議会の会長
- 弥生が丘地区と富士が丘地区の自治会長
- 富士が丘地区の防災、防犯係
- 弥生が丘地区と富士が丘地区の寺子屋実行委員
- 弥生小学校のPTA役員
- アドバイザーとして三田市多世代活躍支援課

実施日時・場所	プログラム	対象児童・定員	参加者数
7月15日(土) 富士が丘コミセン	ぶんぶんプロペラを作ろう (湊川短期大学 山田教授)	小学5年生 ～中学生 定員 20人	小学生 17人・保護者 1人・スタッフ 8人 合計 26人
8月27日(日) 三輪明神窯史跡園	体験！三田青磁の魅力 (陶芸家 伊藤瑞宝先生)	小学4年生 ～中学生 定員 20人	小学生 20人・高校生 1人・シニア 1人・ 保護者 7人・スタッフ 5人 合計 34人
9月24日(日) 弥生が丘コミセン	あなたもパイロットになって 大空を飛びませんか？！ (地域人材 井原先生)	小学4年生 ～中学生 定員 20人	小学生 18人・高校生 2人・保護者 3人・ 参観者 5人・スタッフ 6人 合計 34人
1月21日(日) 弥生が丘コミセン	三田が生んだ国際標準 GPS(カーナビ)技術 (地域人材 西脇先生・矢鍋先生)	小学5年生 ～中学生 定員 20人	小学生 7人・中学生 1人・高校生 1名・ 保護者 2人・参観者 13人・スタッフ 8人 合計 32人

第1回こうみん未来塾

「ぶんぶんプロペラを作ろう

～電池なしでプロペラは回るのか～」

- 記念すべき第1回目は、昨年度のモデル事業でも好評だった、湊川短期大学 山田哲也教授プログラムでした。
 - 日時：平成29年7月15日（土曜日）11時～12時30分
 - 場所：富士が丘コミュニティセンター
 - 参加者：小学生17人、保護者1人、スタッフ8人（合計26人）
- 地域スタッフの感想
 - 子どもたちが、自分で工夫したり、考えたりしている姿が良かった。考える姿勢が大切ということを学べた。
 - 子どもたちの真剣な姿が気持ちよかった。



みんなそれぞれに考え、
工夫しています。

割りばしや針金など、身近な材料を
使ってプロペラを作ります。
そして、振動を利用してプロペラを
回します。
果たして電池なしでプロペラは回る
のでしょうか。



大人も真剣です!!



第2回こうみん未来塾 「体験!三田青磁の魅力」

- 第2回目は、世界三大青磁の1つである、三田市を代表する伝統文化「三田青磁」の焼き物作りです。伝統を守り続ける陶芸家 伊藤瑞宝先生に教えてもらいました。
 - 日時：平成29年8月27日（日曜日）10時～11時50分
 - 場所：三輪明神窯史跡園
 - 参加者：小学生20人、高校生1人、シニア1人、保護者7人、スタッフ5人（合計34人）
- 参加者の感想
 - 三田青磁が世界的にも有名だったことを知らなかった。なぜ市民でも知らない人が多いのだろう。
 - 昔の人の気持ちが少しわかった。



美しい青色が、非常に薄い層なのにきれいな青に見える不思議な現象であるとの説明があり、興味津々のスタートでした。



大人も子どもも、みんな真剣に黙々と作っています。



ヘラやハンコで、周囲に模様をつけ、底面に名前を書きます。

第3回 こうみん未来塾

「あなたもパイロットになって大空を飛びませんか!?!」

- 地域の方で、元日本航空機長の井原克行先生から、パイロット時代のエピソードやパイロットになるために必要なことなどをお話しいただきました。そして、自主制作された独自の「航空シュミレーター」を使った操縦体験も行いました。
 - 日時：平成29年9月24日（日曜日）10時～12時
 - 場所：弥生が丘コミュニティセンター
 - 参加者：小学生18人、高校生2人、保護者3人、見学者5人、スタッフ6人（合計34人）
- 子どもたちの感想
 - 実際に飛行機を操縦しているような感覚でとても楽しく、もう一度やりたい。
 - 飛行機はとても繊細!もっと知りたい。
 - 飛行機の動く理由がわかったから、次はヘリコプターの動く理由が知りたい。



上空では虹の配色順が逆になることや、ロケット発射直後の軌道を見られた話など、驚きの連続です。
飛行機が飛ぶ原理についても、風の流れることを、ホームでの電車通過時の例えなどでわかりやすく教えてもらいました。



計器や前景を見ながら、水平飛行や旋回飛行を体験しました。

第4回こうみん未来塾 「三田が生んだ国際標準 GPS（カーナビ）技術」

- 私たちの生活に欠かせないものの一つ「**GPS**」。自動車のナビ搭載は当たり前となり、自動運転へと進化しています。このような「すごい技術が三田で生まれた」ということを、当時の開発担当で三田在住のお二人に語って頂きました。
 - 日時：1月21日10時～12時
 - 場所：弥生が丘コミュニティーセンター
 - 参加：小学生7名,中学生1名,高校生1名,保護者2名,大人13名,スタッフ8名 合計32名
- 質問コーナーでの1コマ
 - Q)大変だったことは何ですか？
 - A)みんなで分担して、少しずつ進歩していったのであまり苦労は感じませんでした。



現在、あたり前の様に利用しているカーナビなどに使われているGPSの、開発苦労話から現在に至るまでをわかりやすくお話いただきました。



コミセン大会議室ほぼ満室の、子どもたちから大人まで約40名の参加者は講師の話をも熱心に聴いていました。講師は元三菱電機三田製作所、開発・技術部門に勤務されていた西脇さん（弥生が丘）と矢鍋さん（友が丘）。

1年間活動してきて

➤ 良かったこと

- 未来を担う子どもたちに、学校以外でも学びの場を提供できたこと。
- 弥生富士の違う地域が一つになり交流を深め連携して活動できた

➤ 反省点

- 保護者との連携強化が課題（参加者の募集方法、参加希望者の把握方法など）

➤ 今後に向けて

- 広報活動を更に強化し、保護者・弥富実行委員会(地域)・三田市の輪を拡げる